



チャレンジしてみよう！ 性感染症（STI）クイズ



	項目	○または×
1	性感染症（STI）はセックス、またはそれに準ずる行為で感染する病気である。	
2	性感染症（STI）はたった1回のセックスまたはそれに準ずる行為で感染する可能性がある。	
3	性感染症（STI）は過去のパートナーが複数いても、現在のパートナーが1人だけならうつらない。	
4	性感染症（STI）にかかると必ず症状が出るため、病院へ行かなくてもすぐに分かる。	
5	性感染症（STI）である梅毒は20代女性の感染者が増えている。	
6	コンドームを付けていれば性感染症（STI）は絶対防げる。	
7	性感染症（STI）は1度治ると再度感染することはない。	
8	性感染症（STI）にかかるとHIV感染症にかかりやすくなる。	
9	症状があれば、病院に受診した方がよい。	
10	症状がなくても心配であれば、保健所で無料・匿名検査を受けられる。	

コンドームとは・・・

避妊と性感染症予防に効果があり、薬事法上で「管理医療機器」に分類される「医療機器」です



あかし保健所
TEL:078-918-5421

	解答	解 説
1	○	性感染症（STI）とは、性的接触によって罹患する感染症です。
2	○	相手が性感染症に感染していた場合、一度のセックスまたはそれに準ずる行為でも感染する危険があります。
3	×	現在のパートナーは1人であっても、過去のパートナーから感染があった可能性もあります。不特定多数の相手とのセックスは感染のリスクを高めるため、無防備なセックスはしないようにしましょう。
4	×	性感染症（STI）の中には、感染しても症状が出ないこともあります。感染の心配があれば、検査に行きましょう。
5	○	厚生労働省「感染症発生動向調査」平成30年度にて、最も多いのは20～24歳の女性、続いて25～29歳の女性となっており、若い女性に多い感染症であることが分かります。
6	×	コンドームだけで予防できない性感染症があったり、破れる、抜ける、などが、約1/10の確率で起こるといわれています。梅毒や性器ヘルペス、ヒトパピローマウイルス感染は、コンドームでカバーできない部分（くちびる・全身の皮膚など）の病変にも病原体があるので、コンドームだけでは、完全に防げません。
7	×	性感染症は、セックスなどの性的な接触があれば何回でもかかります。自分が治療しても、パートナーが治療していなければ、もう一度感染する恐れがあります。感染の有無は検査しないと分かりません。心配であればきちんと検査を受けましょう。
8	○	性感染症（STI）にかかるとHIVに3～5倍かかりやすいといわれています。性感染症（STI）は、皮膚粘膜にさまざまなびらんや潰瘍といった病変を起こすため、HIVが入り込みやすいといわれています。
9	○	感染の可能性があります。症状が出てきた場合はすぐに医療機関を受診しましょう。（男性は泌尿器科、女性は婦人科で診察を受けられます。）
10	○	全国の保健所で無料・匿名検査を実施しています。明石市は「あかし保健所」で検査を受けることができます。

